

5月臨時会

令和元年第2回臨時会が5月15日に開かれた。

この臨時会では4月改選後、初議会となる。まず議長選挙を行い、長澤龍夫議員が投票により議長に当選、また、副議長には吉田太郎議員が投票により当選し就任した。その後、各常任委員会、議会運営委員会並びに特別委員会の選任と正副委員長の選任をおこなった。また監査委員及び固定資産評価員の選任についての人事案件に同意した。次に各議案等について審議した。条例の一部改正及び補正予算等全6件の専決処分の報告があり、全て承認した。また、条例の一部改正2件について、原案の通り可決した。

※ 各委員会構成は14P参照

臨時会の主な（総括）質疑内容

専決処分の承認について（養老町国民健康保険税条例の一部改正）

問 改正に伴う国民健康保険税の試算は、平成30年度の加入率は。

答 平成30年度分で試算したところ、合計で約106万円の増額となった。平成30年度末で加入率は23・78%。

専決処分の承認について（養老町介護保険条例の一部改正）

問 改正に伴う保険料の試算は。

答 平成30年11月時点の第1段階から第3段階までの人数割合を、今年度予算に置き換

えて試算すると、875万8601円から1085万円の減額となり、7670万8601円となった。

専決処分の承認について（平成30年度養老町一般会計補正予算）

問 ふるさと納税に関する返礼品及び手数料の総額は。

答 平成30年度実績で募集等に要した支出額は1億1999万2121円であった。なお、ふるさと納税寄付額の総額は、2億3858万3672円であった。

新議長あいさつ



副議長
吉田 太郎



議長
長澤 龍夫

令和元年度の養老町議会議長に、また西南濃町村議会議長会の会長、県町村議会議長会の副会長に就任させていただきました。この重責を肝に銘じ、副議長ともども職務を全うしたいと思います。

現在、東海環状養老インター前に産地パワーアップ事業の一環であるサラダコスモ養老工場の建設が着々と進んでいます。こうした企業や工場誘致は養老町の課題でもある雇用促進や少子対策にも利益をもたらす町の活性化への大きな起爆剤となります。養老インターなどの交通の利便性を活かして、町内に企業や工場の誘致を進めていくことも町発展のために重要なことと考えます。

初心を忘れず、山積みする様々な諸問題に、行政と議会が一体となり、住み良い町づくりに寄与し取り組んでまいります。皆様の温かいご指導とご協力をお願いいたします。

6月定例会

令和元年第2回定例会が6月11日から24日までの14日間の会期で開かれた。

初日（11日）は、平成30年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告と、9議案の提案説明があり、令和元年度養老町一般会計補正予算は所管ごとに各常任委員会に付託した。条例の一部改正等7議案については総務民生委員会に、上水道事業会計決算の認定については産業建設委員会に付託した。また議員発議である議員派遣について、可決した。

2日目（21日）は、議員9名が一般質問を行い、ケーブルテレビ及びインターネット収録を行った。

最終日（24日）は、総務民生委員長及び産業建設委員長より、付託された議案についての審査の経緯と結果の報告後、採決を行い、条例の一部改正や令和元年度一般会計補正予算など9議案について、すべて原案のとおり可決された。また最終日に上程された議員発議である、議員派遣についても可決した。

定例会の主な（総括）質疑内容

養老町手数料条例の一部改正

問 町内の特定屋外タンク対象施設は。

答 町内には無い。なお、特定屋外タンクとは容量が10000kl以上のものをさす。

養老町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

問 町内の対象施設は。

答 町内には無い。

問 自園調理の経過措置を5年から10年に延長する根拠は。

答 国の基準省令と同様に改正するもの。なお、5年経った今でも半数以上がこの基準を満たしていない。

平成30年度養老町上水道事業会計決算の認定

問 全国の自治体で水道行政職員の削減、技術の継承が問題になっており、意識的に新規採用で育成を図ることが求められているが、当町の見解は。

答 毎年技術職員の募集をしており、平成31年には2名の技術職員を採用した。今後も技術職員の新規採用、技術の継承、育成に努めていきたい。

令和元年度養老町一般会計補正予算

問 担い手確保・経営強化支援事業の補助金1200万円減額の要因は。

答 今回上げた事業者はコメ中心の機械であり、採択要件には合っているが、最近施設園芸や6次産業化等が多く採択される状況があり、補助がつかなかったため。なお、補助率は下がるが、他の補助金に変更した。

問 コミュニティ助成事業費250万円の内容は。

答 養老地区（養老公園にて開催）の盆踊り用のやぐらと音響設備の整備をするもの。

問 盆踊り用のやぐらと音響設備の整備等を提案する場合、町民活動助成金の公開審査会の創設を提案するが、町の見解は。

答 今回は一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業に申請したものであるが、町の事業ということであれば今後の検討課題としたい。

問 環光景観林整備事業の内容は。

答 今年12月から来年3月の間に養老の滝の上を中心に、約7ヘクタールの規模で、桜やカエデなどの苗木60本の植樹や、周りの木の除伐や間伐の整備を行う。